

新しい苗木（特定苗木、早生樹等）の育苗・造林技術の勉強会

・ 栃木県林業センター、令和5年12月14日開催

従来の苗木より成長が約1.5倍以上、花粉着花性がおおむね半分以下等の特性を有する特定苗木、成長が極めて早い早生樹などをとりあげ、その育苗の取組、先行植栽している苗木の成長状況などを各機関から発表してもらう勉強会を開催しました。発表内容等は以下のとおりです。

【各機関からの発表】

- ・ 苗木生産状況と採種園による種子生産（栃木県林業センター 研究部 主任研究員 和田 肇）
- ・ 栃木県における早生樹及び大苗の取組事例（栃木県林業センター 研究部 主任 細田 幸介）
- ・ 大苗植栽による施業省力化の可能性について（塩那森林管理署長 里見 昌記）
- ・ 特定苗木の試験植栽と成長状況について（日光森林管理署 総括森林整備官 佐藤 幸男）
- ・ シカに食べられない苗木を求めて（日光森林管理署 森林技術指導官 野口 光三）

【ミニチュア採取園の見学】

- ・ 林業センター構内にある特定母樹から種子を生産するミニチュア採取園などを見学しました。



この勉強会には、栃木県、市町、農政局、国有林職員、林業事業者から48名が参加